



アップを目指している。その一環としての新製品とドリンクがある。バイオニアとして今後も市場を牽引する」と意気込む。

◇ ◇

四月十日から新たなEGF配合美容液として「エクストラエッセンス PN」の発売を開始する。すでに三社に対するOEMが決定している。PNは「バイフェクト ナチュラル」の意味。従来品に用いられていた化粧品を全て、天然由来に一新したという。

防腐剤として配合していたフエノキシエタノールは、同成分と同様の働きがあるとされるグループフルーツ種子エキスに変更した。

（株）バイオリック販売（大阪市中央区）はこのほど、OEMを中心に四〇万個以上を売り上げているEGF配合美容液「エクストラエッセンス」のグレードアップ品を開発した。付加価値製品として提案する。また昨年十二月には国内初のEGF配合ドリンクも発売した。国内でも早くEGF化粧品の市場提案を開始し、現在の化粧品通販市場を賑わせる、EGFやFGFといったサイトカイン配合化粧品人気の火付け役ともいえる同社。「絶えず製品開発のスキル

一方で、本品に配合するEGF

バイオリック販売 EGF美容液で新製品

Fについての変更点はない。日本EGF協会推奨基準である「250μgあたり1000IUで生理活性を規格したEGFを、一ミリアダり〇・一五μg以上配合する。また使用するEGF

は、中国・上海の医薬品GMP認定工場で微生物発酵により生産されるもの。さらに3000品（同社）として、引き続き異原性試験等の各種安全性試験データが取り揃えられたEGF

を使用する点は「協会により品質保証が担保されたEGF化粧品」（同社）として、引き続き強く訴求する意向という。新製品について同社では、「近年のナチュラル志向を受けての

いに応えた格好だ。一本500μg当たり250μgのEGFを含有し、使用するEGFは化粧品に配合するものと変わらないという。

天然由来で付加価値を提案



「エクストラエッセンス PN」
「エクストラチャージドリンク」

もの。キャリアオーF含有量を明確に表示する点で差別化。また、飲料用途に使用するEGFとして昨年九月にEGFを商標登録した。当面はOEMには対応せず、自社ブランドのみを代理店などを通じて販売する計画だ。

ドリンクも発売

また同社では昨年十二月、EGF配合飲料として「EGFエクストラチャージドリンク」を発売した。以前から多く寄せられていた引き合

なお本品についてEGF協会は、医療機関監修による四三名対象のモニター試験を実施し、肌、便通、胃腸、口内炎に対しての改善が示唆されたと報告している。